

おはよう

みなさんこんにちは、104担任のMです。このごろ暑くなってきましたね。朝・夜はまだ肌寒いですが、ジ——と鳴くオケラも鳴きはじめ、春から夏へと変化したなと思います。

さて、学年通信の内容にあった「おはよう」はみなさん読んだでしょうか。通信では、大切なことが多く書いてありましたね。Mも「おはよう」を考えてみたので、この「おはよう」の言葉について、少し書きたいと思います。

「おはよう」は、みなさんもよく耳にするあいさつですね。「おはよう」「こんにちは」「こんばんは」「さようなら」「いただきます」「ごちそうさま」。たくさんのあいさつがある中で、「おはよう」は、どんなあいさつですか？朝のあいさつ、つまり、1日が始まるあいさつであり、その日一番に人と交わす言葉になります。わざわざ言わなくてもいい言葉、言おうと思えば言える言葉、そんな風に思っている人もいるかもしれません。でも、そんな風には思わないでほしいです。朝を迎えられたことに、感謝してほしいからです。毎朝、いつものように起きられることが、人間の当たり前ではありません。朝を迎え、人に会い、「おはよう」を伝えられることは、みなさんが1日のスタートを切ったということですよね。そのスタートに感謝し、「おはよう」を口にしてみしてほしいです。できれば、明るく、大きな声で。元気な「おはよう」はきっと、言う人も、言われる人も、いい気分になるはずです。みなさんが登校してきたとき、「おはよう」を少し意識してみるといいかもしれませんね。